

アンダーシンク浄水機能付センサー水栓

クリンスイ

取扱説明書

このたびは「クリンスイ」をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。ご使用の前にこの説明書を必ずお読みいただき据付説明書、保証書とともに大切に保管してください。

1. 本製品について	1
2. 安全上の注意	2
3. 使用上の注意	12
4. 各部のなまえ	13
5. 特長	13
6. ご使用の前に	14
7. 浄水カートリッジの取付方法	15
8. 使いかた	16
9. お手入れ方法	23
10. 浄水カートリッジの交換について	26
11. 定期的な点検	28
12. 異常と思われたときは	29
13. アフターサービスについて	33
14. 仕様	35

1. 本製品について

- 〈セット品番FT930HU〉は〈FT930水栓〉と〈浄水カートリッジ品番HUC17021〉のセットです。
- クリンスイは独自の3重ろ過システムを搭載した高性能浄水カートリッジを使用しています。
- 浄水は、飲用や料理用としてご使用ください。
- 水に溶け込んでいる塩分(海水)、金属イオン類(鉛は除く)は除去できません。
また、硬水を軟水に変えることはできません。
- 本品の常用使用圧力は0.07～0.35MPaです。

ご使用前に必ずお読みください。

2. 安全上の注意

ここに示した(安全上の)注意事項は、お守りいただかない場合、重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

- 次の表示は、表示内容をお守りいただかず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。



警告

誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

軽傷を負ったり、周辺の家財に損害を与える可能性のある内容を表します。

- 次の絵表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。



禁止

してはいけない『禁止』
内容を表します。



分解禁止

してはいけない『分解禁止』
内容を表します。



接触禁止

してはいけない『接触禁止』
内容を表します。



水場での使用禁止

本器を風呂、シャワー室で使用すると、漏電によって感電や発火の可能性を表します。



指示

必ずしてほしい『指示』
内容を表します。



電源プラグを抜く

使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示する内容を表します。

警告

(ご使用の前に)



指示

- 水道水の水質基準に適合した水で使用する。
温泉水・井戸水など異物を多く含む水にはご使用になれません。部品の内部腐食により、漏水、発火、ショート、感電の原因になったり、体調を損なうおそれがあります。



接触禁止

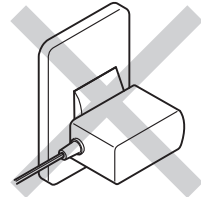
- 万が一使用している部材(メッキなど)に破損がある場合、破損した箇所は触らない。
感電・やけど・けがをするおそれがあります。破損がある場合は「クリンスイサービスセンター U係 0120-328-432」までご連絡ください。

(火災・感電を防ぐために)

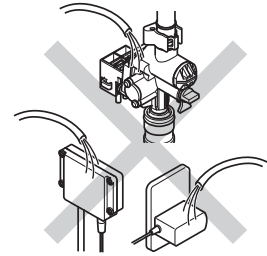


禁止

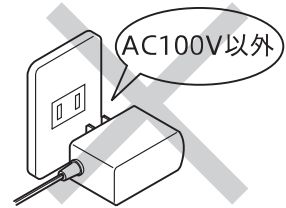
- がたついているコンセントは使わない。
火災や感電の原因になります。



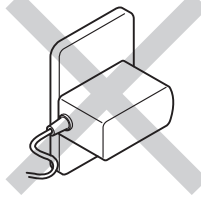
- 湯水および浄水電磁弁ユニットや配管接続部、ACアダプター、制御ボックスには水をかけない。
火災や感電の原因になります。



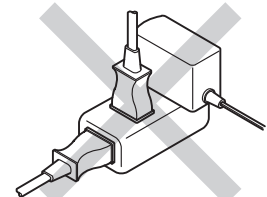
- 指定する電源(AC100V 50/60Hz)以外では使用しない。
火災の原因になります。






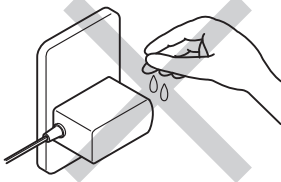

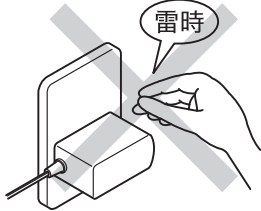

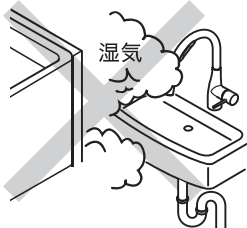

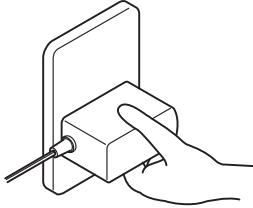

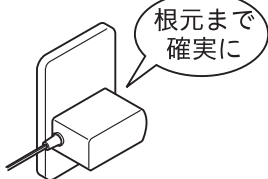
- ACアダプターやコードを傷つけたり、加工(切断・継ぎ足し)したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加熱したりするようなことはしない。
火災・感電・ショートの原因になります。




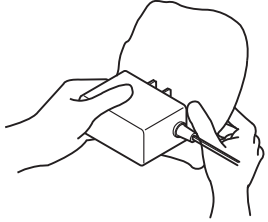

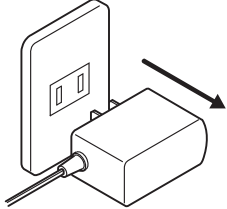
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない。
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。






警告

 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">● トイレ用洗剤・住宅用洗剤・漂白剤・ベンジン・シンナー・トイレ用ウェットティッシュ・クレンザー・クレゾールを使用しない。 火災・感電・ショート・故障の原因となります。 
 <p>接触禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">● 濡れた手でACアダプターを抜き差ししない。 感電の原因になります。 
 <p>接触禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">● 雷が発生しているときは、ACアダプターに触れない。 感電の原因になります。 
 <p>水場での使用禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">● 浴室などの湿気の多い場所には設置しない。 故障や感電のおそれがあります。 
 <p>指示</p>	<ul style="list-style-type: none">● ACアダプターを抜くときは、必ず本体を持って引き抜く。 コードを引っ張ると、ACアダプターやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。 
 <p>指示</p>	<ul style="list-style-type: none">● ACアダプターは根本まで確実に差し込む。 火災や感電の原因になります。 

警告

 指示	<ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプターの刃などについたほこりは定期的（月1回）に取り除き、根本まで確実に差し込む。火災や感電の原因になります。ACアダプターを抜いて、乾いた布で拭いてください。 	
 電源プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓が故障した場合、コンセントからACアダプターをぬいて、お買い上げの販売店またはクリンスイサービスセンターU係に相談する。そのまま使用すると火災・感電・ショートの原因になります。 	

注意

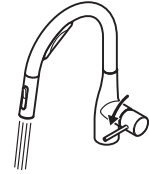
(浄水の取り扱いについて)		
 指示	<ul style="list-style-type: none"> ●くみ置きした浄水は、なるべく早く使用する。くみ置きするときはフタ付の清潔な容器を使用し、冷蔵庫で保管する。残留塩素[カルキ]が除去されているため雑菌が繁殖するおそれがあります。 	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●浄水は養魚用などには使用しない。使用水量などにより浄水能力が低下し残留塩素[カルキ]の除去が不十分なときには、魚が死ぬおそれがあります。 	
(清潔に保つために)		
 指示	<ul style="list-style-type: none"> ●毎日の使用開始時は、15秒以上浄水を流してから使用する。滞留水は残留塩素[カルキ]が除かれているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なうおそれがあります。 ●2日以上使用しなかったときには、浄水を1分以上流してから使用する。滞留水は残留塩素[カルキ]が除かれているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なうおそれがあります。 ●浄水を半月以上、使用しなかった場合は、浄水カートリッジを交換する。雑菌が繁殖するおそれがあります。 ●吐水口にはね返りなどで汚れが付着した場合は、15秒以上原水を流す。雑菌が繁殖するおそれがあります。 	

注意

 <p>指示</p>	<ul style="list-style-type: none">●吐水口は、熱湯消毒をした清潔な柔らかい歯ブラシなどでお手入れする。雑菌が繁殖するおそれがあります。P23「お手入れ方法」を参照ください。●浄水に水あかなどが混入した場合は、IN側・OUT側ホースまたは水栓を交換する。使用環境や使用年数などにより、水あかなどが混入するおそれがあります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">●吐水口は、汚れた手やふきんなどでは触らない。雑菌が繁殖するおそれがあります。  <ul style="list-style-type: none">●水をはった容器などにノズルをつけない。雑菌が繁殖するおそれがあります。 
<p>(やけどを防ぐために)</p>	
	<ul style="list-style-type: none">●湯水を使うときは、水側で吐水してからゆっくりと湯側へ回し、手で適温かどうかを確かめてから使用する。確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。 
 <p>指示</p>	<ul style="list-style-type: none">●レバーハンドルの位置で湯温を確かめてから吐水する。確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。 
	<ul style="list-style-type: none">●高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流す。次に使用する時、水栓内に残っている高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。 

注意

- お湯を使用した後で次に使用する時は、しばらく吐水させてから使う。
しばらく吐水させないと、温度変化によりやけどをするおそれがあります。



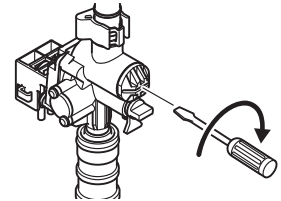
湯温が安定してから



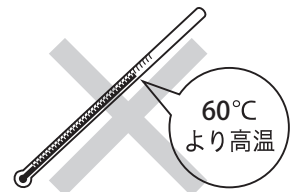
指示

- 吐水口のお手入れをする際は水をしばらく流して水栓内に残っている高温の湯を出し、止水してから行う。
水栓やシャワーホースが高温な場合、やけどをするおそれがあります。

- ストレーナの清掃は止水弁または元栓で必ず湯水を止めてから行う。また、操作の際は湯側止水栓が熱くないことを確認する。
高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らすおそれがあります。

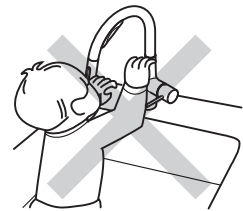


- 給湯温度は60℃より高温で使用しない。給湯器の給湯温度は60℃以下にして使用する。
60℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れで家財などを濡らすおそれがあります。

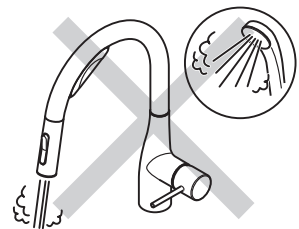


禁止

- 小さいお子様だけの使用はさせない。
やけど・けがをするおそれがあります。



- 他所の水栓と同時に使用しない。
水圧変動により湯温が急上昇し、やけどをするおそれがあります。



注意

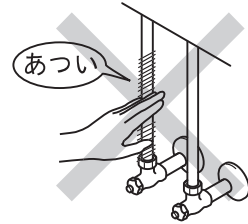


接触禁止

- 高温の湯を使用のときは、水栓やシャワーホースに直接肌を触れない。
給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。



- シンク下にある湯側配管は直接手で触れない。
配管が高温になっている場合、やけどをするおそれがあります。



(浄水異常、水漏れ、破損事故を防ぐために)


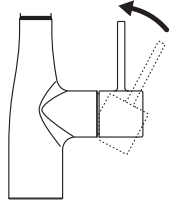

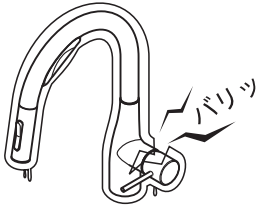


指示

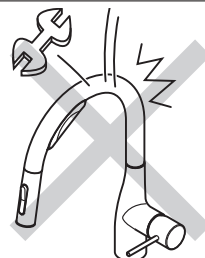
- 浄水カートリッジとIN側・OUT側ホースは正しく接続する。
間違って接続した場合、黒い水[活性炭]が出たり、破損や水漏れの原因になります。
- 内部を凍結させないようにする。
破損や水漏れの原因になります。
- レバーハンドル、浄水用レバーは、ゆっくり操作する。
レバーハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり衝撃音の発生、破損や水漏れの原因になります。
- 金属の配管、ホース、浄水カートリッジに塩分を含む調味料等が付着した場合は、固く絞った清潔な布で、塩分が残らないように拭き取る。
サビの発生や、樹脂の劣化により破損や水漏れの原因になります。
- 漂白剤、薬品などをシンク下に置く場合はフタをしっかりと閉める。
揮発した漂白剤、薬品などにより破損や水漏れの原因になります。
- 浄水カートリッジは12ヵ月以内に定期交換する。
取替時期の目安を経過したら、十分な性能が得られない場合があります。
吐水量が減った状態で使い続けると、破損や水漏れの原因になります。
- 浄水カートリッジ交換は、水栓が止水している状態で行う。
水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。
- 浄水カートリッジ交換時、ワンタッチジョイントの接続は、いちばん奥まで差し込まれているか確認する。
水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。P28「浄水カートリッジの交換について」を参照ください。



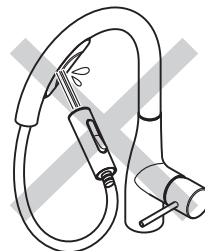
注意

 指示	<ul style="list-style-type: none"> ●浄水カートリッジ交換時、配管やホースから水漏れなどの異常がないことを確認する。 水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。P26「10.浄水カートリッジの交換について」を参照ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●定期的に配管周りの水漏れや、水栓のガタツキがないか確認する。 水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。P28「11.定期的な点検」を参照ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●長期間使用しないときは、止水栓を閉める。 水漏れなどの原因になるおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●シャワーホースが水に濡れた場合は拭き取ってから収納する。 シンク下への水漏れの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●使用後はレバーハンドルを閉じる。 器具が破損し、水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。 
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●凍結が予想される際は、少量の水を出しておくか、配管に布などを巻くなどして、凍結を防止する。 凍結を防止しないと凍結破損し、水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。 少量の水を出しておく場合、レバーハンドルの操作により吐水して頂く必要があります。P21「停電および故障時の応急対応」をご参照ください。 
	<ul style="list-style-type: none"> ●吐水口をふさいだり、ガス湯沸かし器など他の機器を接続しない。 破損や水漏れの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓、浄水カートリッジ、ホースのお手入れに、磨き粉を含む洗剤やシンナーなどを使用しない。 破損や水漏れの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓、浄水カートリッジ、ホースに酸性洗剤、塩素系漂白剤、酢などは接触させない。 破損や水漏れの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●シンク下にある浄水カートリッジやホースに、熱いフライパンやヤカンを近づけない。 破損や水漏れの原因になります。
<ul style="list-style-type: none"> ●ホースを極度に曲げない。 半径60mmが限度です。 十分な吐水量が得られない場合は破損や水漏れの原因になります。 	

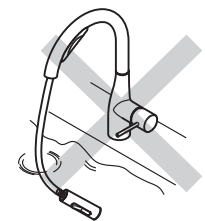
注意



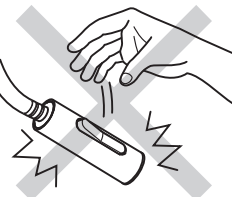
- 水栓やシャワーヘッドに強い力や衝撃を与えない。
水栓やシャワーヘッドが破損し、水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。



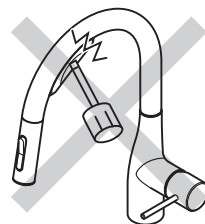
- シャワーホースや本体の開口部およびセンサー部へ直接湯水をかけない。
水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。



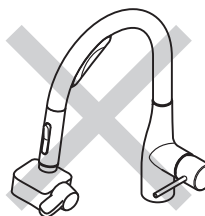
- シャワーホースやシャワーヘッドは湯水に浸けたまま放置しない。
湯水が逆流するおそれがあります。



- めっき部分はぶついたり落としたりしない。鋭利な物や硬い物を当てない。
めっきの表面が割れてけがをするおそれがあります。



- センサー面を傷つけないようにする。
器具が破損したり、誤作動するおそれがあります。


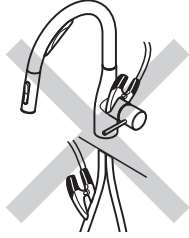

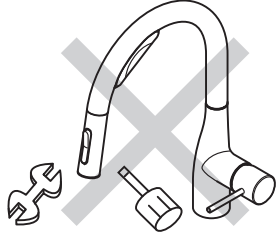

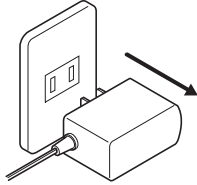


- 止水機構を持った市販浄水器具や止水機構を持った後付けの水栓ユニット等の取り付けはしない。
給湯器へ逆流したり、水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。



禁止

注意

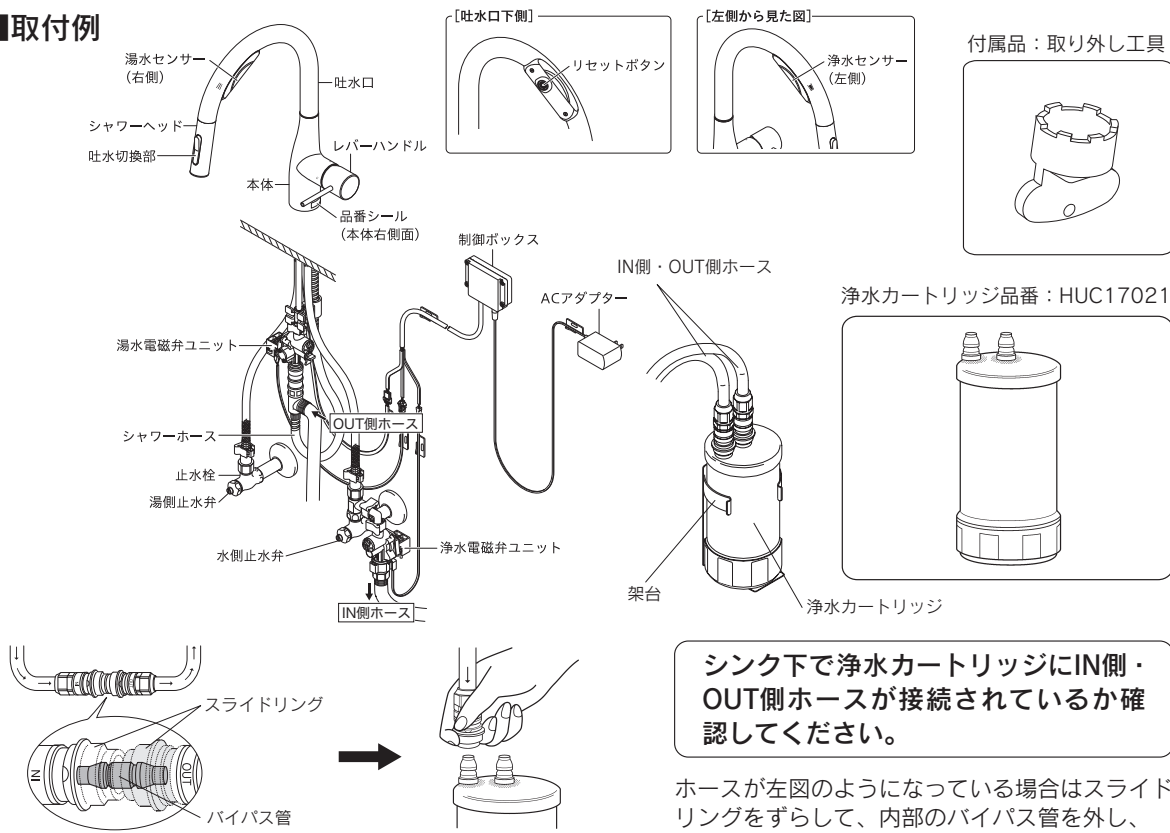
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">●配管などの解氷のため、解氷機を使用する場合は、水栓(給水・給湯管含む)には絶対に通電しない。通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。●シャワーホースを無理に引っ張ったり折り曲げたりしない。破損や水漏れの原因になります。●吐水パイプやレバーハンドルに重いものを下げたり、無理に持ち上げたり力をかけて回さない。破損や水漏れの原因になります。	
 <p>分解禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">●水栓、ホース、浄水カートリッジなどは分解しない。故障や破損、やけどやけがの原因になります。故障かな?と思ったら、サービス(点検・修理)をご依頼される前にP29「12.異常と思われたときは」を参照し、もう一度ご確認ください。	
 <p>プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none">●長期間使用しない場合は、ACアダプターを抜く。誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。	

3. 使用上の注意

- 浄水カートリッジは必ず当社指定の製品と組み合わせてご使用ください。
- 浄水カートリッジには35℃以上のお湯を通さないでください。
活性炭の機能が低下し、吸着した成分(においなど)が浄水中に出てくるおそれがあります。
- 水道水を長期間使用しなかった場合や赤水(濁り)が出ているときは、浄水カートリッジの寿命が短くなるためしばらく水道水を流してから「浄水」に切り替えてご使用ください。
- 浄水カートリッジの寿命は、使用水量・水質・水圧などによって異なります。
- 水圧の高い所で使用になる場合、水はねすることがあります。
この場合、シンク下の止水栓を調整してご使用ください。
- 水圧の高い所で使用する場合、浄水の使用時に音がすることがあります。また流量が多すぎると浄水カートリッジの満足な性能が得られない可能性があります。シンク下の止水栓などで流量を絞ってください。
- 浄水カートリッジ交換直後、水が出にくい場合があります。その場合、通水後しばらく放置(約10分間)してください。
- 本製品は日本国の法規・規格に基づき、生産・販売しているもので、日本国外で使用する場合、当該国における法規・規格に適さない可能性があります。

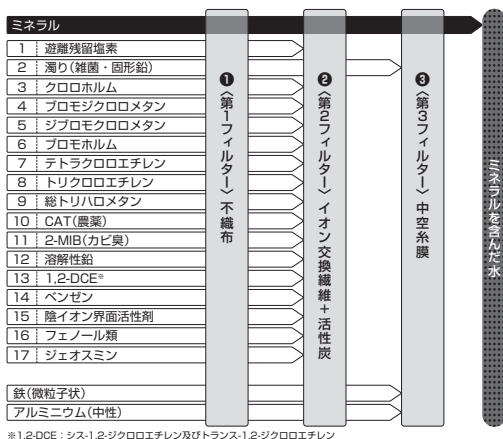
4. 各部のなまえ

■取付例



5. 特長

●クリンスイは独自の3重ろ過システムを搭載した高性能浄水カートリッジを使用しています。



●12ヵ月使える長寿命な浄水カートリッジです。

浄水カートリッジの取替時期の目安は約12ヵ月(1日20L使用した場合)です。

※浄水カートリッジの寿命は、使用水量・水質・水圧などによって異なります。

●ワンタッチジョイント方式により、簡単に浄水カートリッジの交換ができます。

6. ご使用の前に

●給湯器使用上の注意

- ・やけど防止のため、給湯器の給湯温度は60℃以下の設定でご使用ください。
- ・吐水量が少ない場合、給湯器が着火しない場合があります。(瞬間型の場合)

●電源の確認

ご使用前に、ACアダプターがコンセントに正しく差し込まれていることを確認してください。

●浄水カートリッジの接続

ご使用前に、浄水カートリッジの接続をしてください。浄水カートリッジの接続後、必ずリセットボタンを長押しして、浄水カートリッジ交換時期をリセットしてください。

交換時期をリセットしないと、取替時期の目安より早く「浄水カートリッジ交換表示」が点滅する音があります。

※接続方法は、P15「7.浄水カートリッジの取付方法」を参照してください。

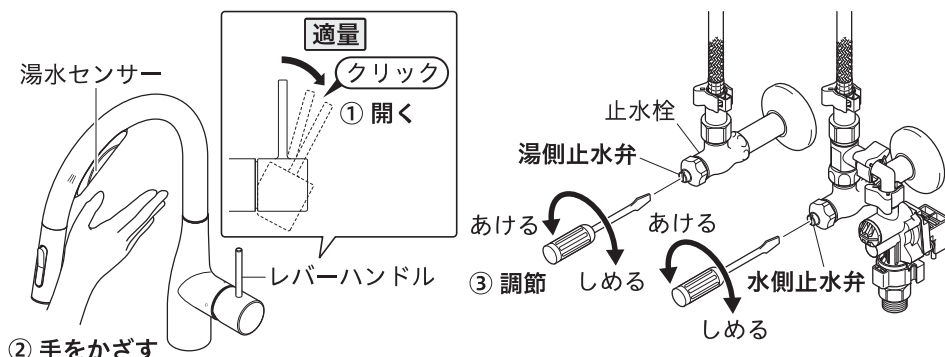
●止水栓による流量の調整方法

流量が多すぎる場合などは、下記の方法で止水弁を操作して流量を調整してください。

- ①レバーハンドルをクリック手前まで開きます。
- ②湯水センサーを感知させます。
- ③止水弁で適量(湯側・水側それぞれが5L/min程度)になるように流量を調節します。
止水弁を時計回りに回すと流量が少なくなり、いっぱいまで回すと止水します。
また、反時計回りに回すと流量が多くなり、いっぱいまで回すと最大流量になります。

※水圧が低く、クリック手前で適量が得られない場合には、止水弁を最大流量にしてください。

※水側止水弁で水の調節をすると、浄水の流量も同時に変動します。



7. 浄水カートリッジの取付方法

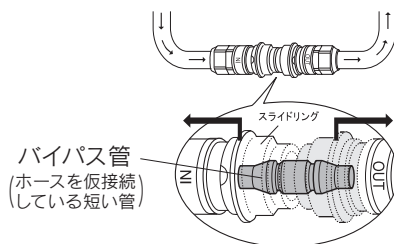
浄水カートリッジが接続されていない場合は、下記の手順で取り付けてください。

※P26「10.浄水カートリッジの交換について」を参照ください。

※わずかに水漏れする場合がありますので、洗面器もしくはタオルを交換カートリッジの下に置いてください。

① バイパス管を外す。

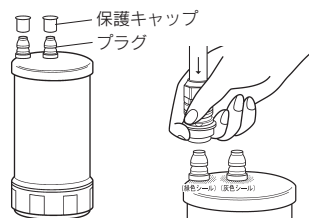
OUT側ホースのスライドリングを引っ張り先に外し、IN側ホースのスライドリングを引っ張りバイパス管を外します。



② 浄水カートリッジにホースを接続する。

浄水カートリッジのプラグ先端の保護キャップを外し、浄水カートリッジのシールとスライドリングの色を合わせて確実に接続します。

※ワンタッチジョイントを垂直に、プラグに合わせてしっかり押し込みます。いちばん奥まで差し込まれているか、確認してください。



△ 注意

ワンタッチジョイントの接続はプラグがいちばん奥まで差し込まれているか、正しく接続されているか、再度確認してください。
(水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります)
(間違って接続した場合、黒い水[活性炭]が出たり、破損や水漏れの原因になります)

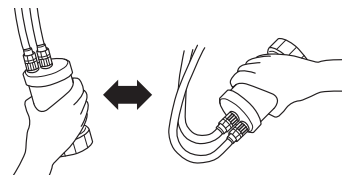
③ 通水テストをする。

水栓の浄水センサーを操作して吐水します。

浄水カートリッジの接続部で水漏れがないことを確認してください。

④ 浄水カートリッジ内の空気を抜く。

※浄水の水切れを良くするため、浄水を流しながら浄水カートリッジを逆さにして数回振って空気を抜いてください。



⑤ 架台に浄水カートリッジを固定する。


※ホースがじゃまになる場合、結束バンドで固定してください。
ただし、バンドは締めすぎないように注意してください。



△ 注意

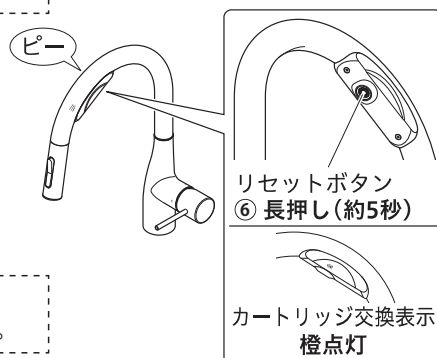
浄水カートリッジを固定する際は、ホースが折れ曲がったりねじれたりしないようにしてください。また、ホースや浄水カートリッジが給湯配管に触れないようにしてください。(変形、故障の原因になります)

⑥ リセットボタンを長押し(約5秒)して、浄水カートリッジ交換時期をリセットします。

「カートリッジ交換表示()」が点灯し、「ピー」と音が鳴るとリセット完了です。

△ 注意

浄水カートリッジ交換後、必ず交換時期をリセットしてください。
交換時期をリセットしないと、正確な交換時期がわからなくなります。



8. 使いかた

■湯水を吐水する

- ①レバーハンドルを開きます。
- ②湯水センサー(Ⅲ側)に手をかざします。
自動的に湯水が吐水します。
吐水時に「ピッ」と音が鳴ります。

※湯水吐水表示(湯水センサー側白表示点滅)は10回点滅した後、止水するまでゆっくり点滅し続けます。

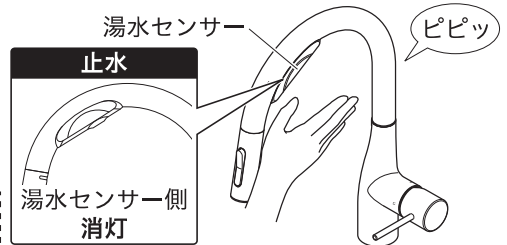


■湯水を止水する

- 湯水センサー(Ⅲ側)に手をかざします。
自動的に止水します。
止水時に「ピピッ」と音が鳴ります。

△注意

- ご使用の前に適温かどうかを確認してください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 使用後は必ずレバーハンドルを閉じてください。



■浄水を吐水する

- 浄水センサー(Ⅳ側)に手をかざします。
自動的に浄水が吐水します。
吐水時に「ピー」と音が鳴ります。

※浄水時は、ストレート吐水を使用してください。低流量時には、シャワーの散水が乱れる場合があります。

※浄水吐水表示(浄水センサー側青表示点滅)は10回点滅した後、止水するまでゆっくり点滅し続けます。

【水圧が高い(0.3~0.75MPa)の場合】

湯水の止水弁を絞ってご使用ください。
(P14「6.ご使用の前に」参照)

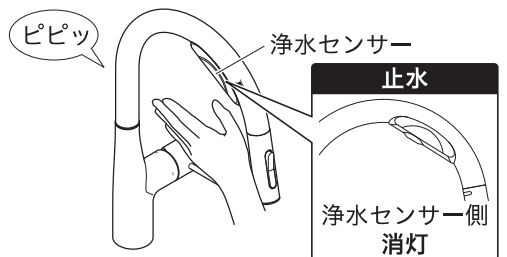
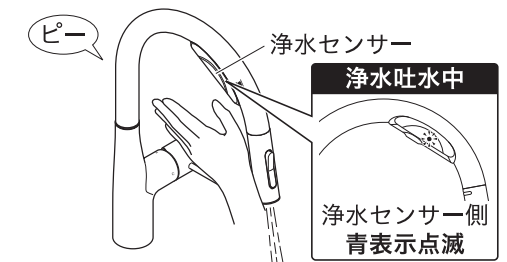
■浄水を止水する

- 浄水センサー(Ⅳ側)に手をかざします。
自動的に止水します。

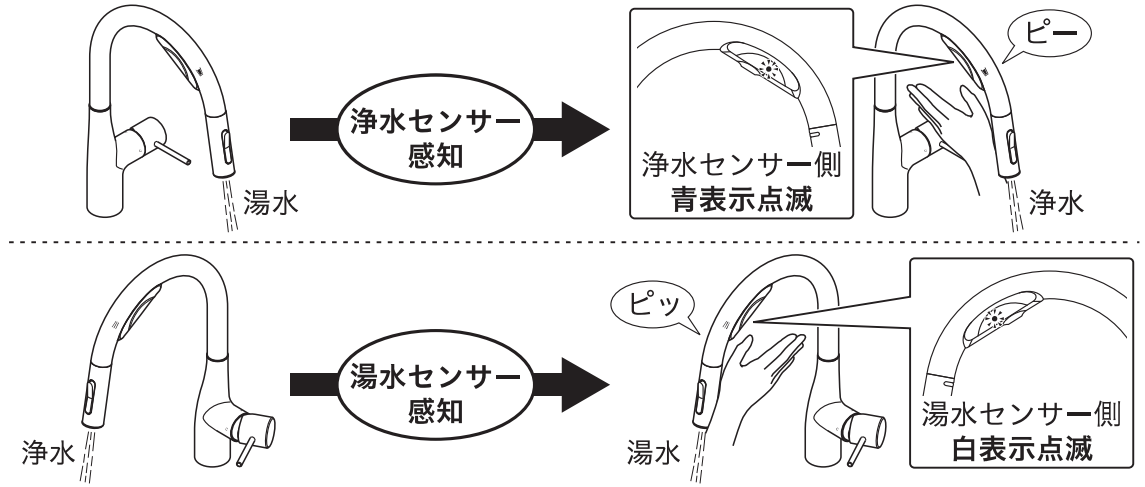
※浄水はレバーハンドルの位置に関わらず吐水・止水が可能です。

△注意

- シャワーヘッドの浄水出口は清潔を保つため、汚れた手で触らないでください。雑菌が繁殖するおそれがあります。
- 毎日の使用開始時は、15秒以上浄水を流してからお使いください。雑菌が繁殖するおそれがあります。



湯水吐水中に浄水センサーを感知すると、浄水の吐水に切り換わります。
 また、浄水の吐水中に湯水センサーを感知すると、湯水の吐水に切り換わります。
 どちらが吐水されているかは、センサー部の表示や操作音で確認してください。



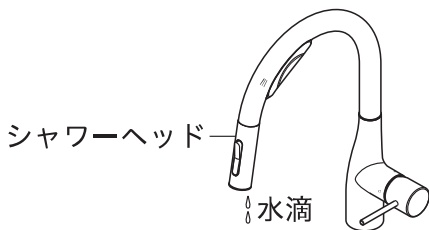
〈吐水中の表示と操作音〉

	湯水吐水中		浄水吐水中	
	浄水側表示	湯水側表示	浄水側表示	湯水側表示
表示	消灯	白点滅	青点滅	消灯
	10回点滅後、止水するまでゆっくり点滅		10回点滅後、止水するまでゆっくり点滅	
操作音	吐水時：ピッ / 止水時：ピピッ		吐水時：ピー / 止水時：ピピッ	

※いずれの吐水も、吐水状態が10分間継続すると自動的に止水します。
 ※センサーに3秒以上手をかざし続けると自動的に止水します。吐水させたい時はもう一度手をかざしてください。
 ※濃い色合いの物にはセンサーが反応しない場合があります。

止水時の水滴について

止水した時、シャワーヘッドから水滴が落ちることがありますが、これはシャワーホース内の残留水です。異常ではありません。



ご使用時のお願い

- センサーの感知距離内に障害物が入らないようにしてください。誤作動の原因になります。また、インバーターや赤外線を用いた他の機器により誤作動する場合があります。
- センサー部に汚れや水滴が付着した場合は拭き取ってください。汚れの付着や、湯気や水はねで水滴が付着すると誤作動の原因になったり、感知しにくくなったりします。



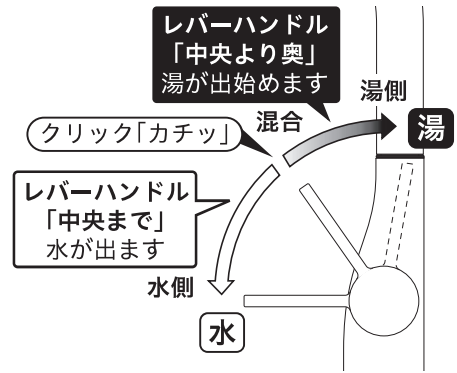
■温度調整方法

レバーハンドルを回します。
手前側から中央まで水が出ます。
中央より奥へ回すと次第に湯が出始めます。
湯が出始める位置にクリックを設けています。
(無駄なお湯を使わないためのご提案です。)

※浄水センサーで吐水した場合は、水のみ使用可能です。レバーハンドルで浄水の温度調整はできません。

⚠注意

湯水を使うときは、水側で吐水してから、ゆっくり高温側へ回して、手で適温かどうか確かめてから使用してください。確かめないと、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



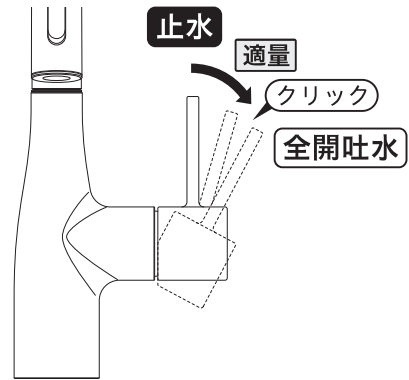
■流量の調整方法

レバーハンドルを左右に動かします。
右へ動かすほど湯水の流量が増します。
クリックを超えると全開吐水になります。
普段はクリック手前で使用し、たくさんの量を使用する場合は全開吐水(クリックを超えた位置)でご使用ください。
(必要以上の水を使わないためのご提案です。)

※水圧が低い場合、クリック手前では吐水量が少なく吐水が乱れたり、湯側にしても給湯器が着火しない(低温しか出ない)ことがあります。その場合は、全開吐水の位置でご使用ください。

※クリックから全開吐水(全開吐水からクリック)操作する際、吐水温度が多少変動する場合がありますが異常ではありません。

※浄水の流量はレバーハンドルで調節できません。流量を調節する場合は水側止水弁を操作してください。止水弁を操作すると、湯水センサー感知時の流量も変動します。(P14「6.ご使用前に」参照)



⚠注意

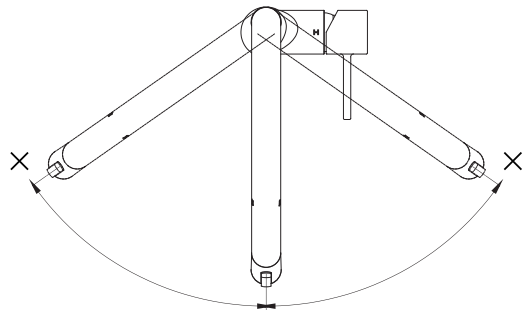
使用後は必ずレバーハンドルを閉じてください。水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。

■水栓の可動範囲

吐水パイプは左右の可動範囲内でご使用ください。

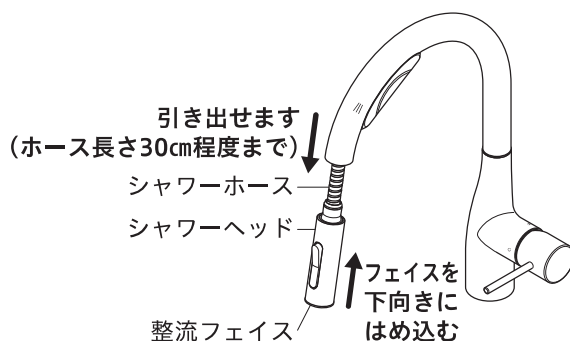
⚠注意

本水栓は吐水パイプの回転角度を左右制限しています。
可動範囲以上回転させないでください。
(回転規制機構が破損するおそれがあります)
(水栓本体の固定がゆるんで、水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります)



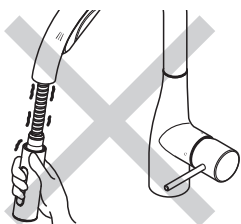
■シャワーヘッドの使いかた

シャワーヘッドは引き出して使えます。
 使用後は整流フェイスが下向きになるようにはめ込んでください。



△注意

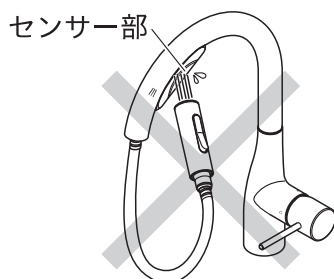
- シャワーヘッドを引き出し過ぎないでください。ホースが戻しにくくなったり、ホース損傷による水漏れで、家財などを濡らすおそれがあります。



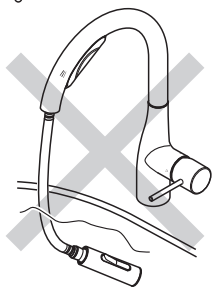
- 本体の開口部へ直接湯水をかけないでください。水漏れで家財などを濡らすおそれがあります。



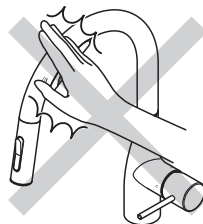
- センサー部へ直接湯水をかけないでください。誤作動の原因になります。また、キャビネット内に水が浸入する場合があります。



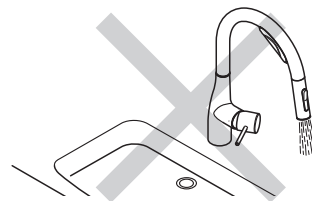
- シャワーヘッドやホースを水に浸けたまま放置しないでください。水が逆流するおそれがあります。



- 吐水口を左右に振る際、回転方向に無理な力を加えないでください。器具が破損し、けがをしたり、水漏れし、家財などを濡らすおそれがあります。



- 吐水口がシンクより飛び出すような使用はしないでください。シンクの外に吐水が飛び出して、家財などを濡らすおそれがあります。

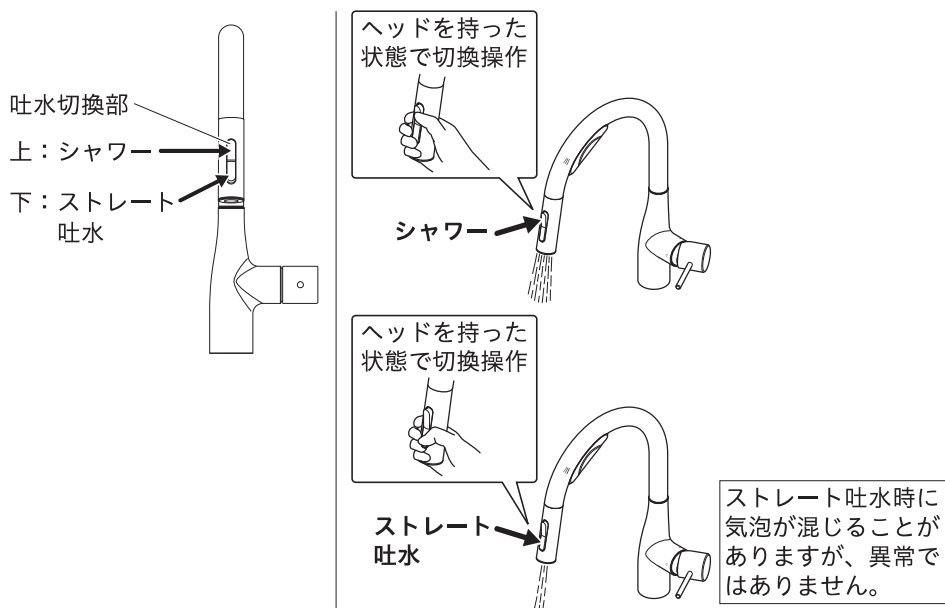


■ノズルの使いかた

吐水切換部を押します。

上を押すとシャワー、下を押すとストレート吐水になります。

【お願い】吐水切換はシャワーヘッドを持った状態で行なってください。シャワーヘッドが破損するおそれがあります。



■操作音の消音設定方法

センサーに10秒間手をかざします。

操作音の消音設定の切換ができます。

消音設定時に同じ操作を行うと、設定が解除されます。

※停電後やACアダプターを抜くと、消音設定は解除されます。

再度、設定をしてください。

※浄水センサー・湯水センサーのどちらを使用しても消音設定の切換ができます。



■浄水カートリッジの交換表示

●カートリッジ交換表示の点滅

浄水カートリッジの交換時期が近づくと、「カートリッジ交換表示」()が橙点滅してお知らせします。

浄水カートリッジ交換時期の約1カ月前から点滅し始めます。

取替時期の目安は、使用期間約12カ月です。

表示が点滅したら、浄水カートリッジを交換してください。

※感知しているセンサー側の「カートリッジ交換表示」が吐水している間、点滅します。



〈浄水カートリッジの使用期間と表示と操作音〉

		浄水カートリッジ使用期間					
		0～11ヵ月		11～12ヵ月 (交換予告)		12ヵ月～ (交換推奨)	
湯水吐水中	表示	浄水側表示	湯水側表示	浄水側表示	湯水側表示	浄水側表示	湯水側表示
	操作音	—		10回点滅後、止水するまでゆっくり点滅		20回点滅後、止水するまでゆっくり点滅	
浄水吐水中	表示	浄水側表示	湯水側表示	浄水側表示	湯水側表示	浄水側表示	湯水側表示
	操作音	—		10回点滅後、止水するまでゆっくり点滅		20回点滅後、止水するまでゆっくり点滅	

※上記表は「カートリッジ交換表示(🔦)」の表示・操作音についてのみ表しております。
「湯水吐水表示」および「浄水吐水表示」の表示・操作音については、P16「8.使いかた」をご参照ください。

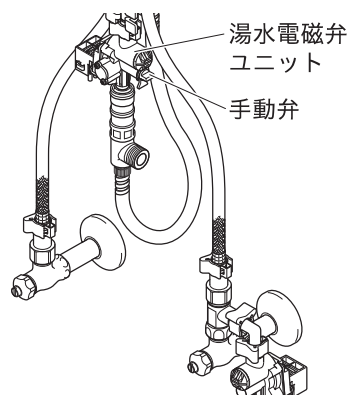
■停電および故障時の応急処置

停電や万が一の故障時には、復帰するまでの応急処置として湯水電磁弁ユニットの手動弁を操作することで、センサーに関係なくレバーハンドルのみで湯水の吐水・止水ができます。

手動弁は非常時にのみ操作し、復帰後に戻してください。

手動弁を戻さないとセンサーで操作できません。

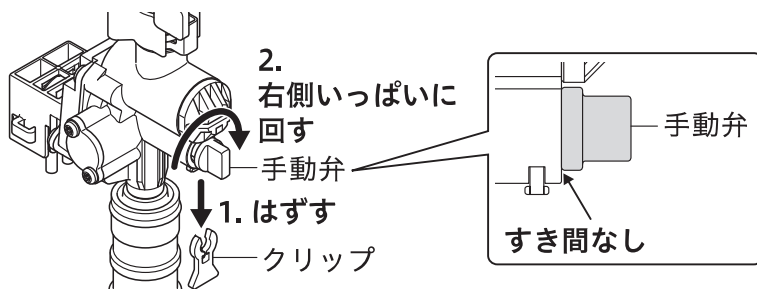
※レバーハンドルで吐水・止水ができるのは湯水のみです。停電および故障時に浄水は使用できません。



〈手動弁の操作方法〉

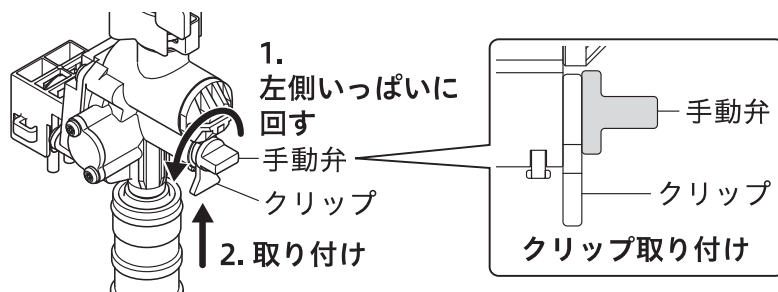
●非常時(停電や故障時)

クリップをはずし、手動弁を右側いっぱいに回します。



●復帰時(通常の状態)

手動弁を左側いっぱいに戻し、クリップを取り付けます。



△注意

高温の湯をお使いの後は手動弁が熱くなっている場合があります。操作をする際は、やけどに注意してください。手動弁は工具を使わずに手でゆっくりと操作し、無理に回しすぎないでください。

■凍結予防のしかた

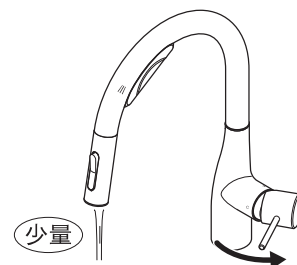
- 水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。凍結による部品の破損は、保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお、氷点下になる場合は、凍結予防の処置をしてください。

△注意

解氷機を使用する場合は、水栓(給水・給湯管含む)には通電しないでください。水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らすおそれがあります。

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 水栓より少量の水を出しておきます。
- 配管部に布を巻きます。



9. お手入れ方法

製品に付いた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にご使用いただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

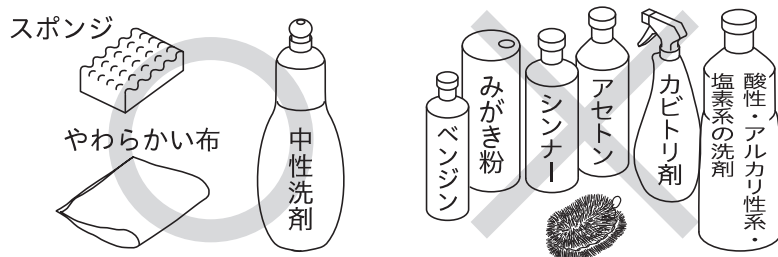
■軽い汚れの場合

汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。

■ひどい汚れの場合

中性洗剤をぬるま湯でうすめて、柔らかい布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で拭きします。

【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。



△注意

水栓には樹脂部分が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。

■センサーのお手入れ方法

センサーの表面に水アカなどが付着すると感知しにくくなりますので、定期的に清掃してください。

水またはぬるま湯に浸した柔らかい布で汚れを拭き取ります。

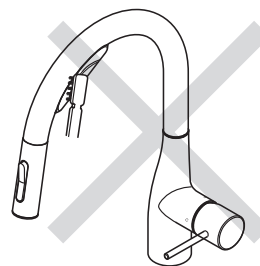
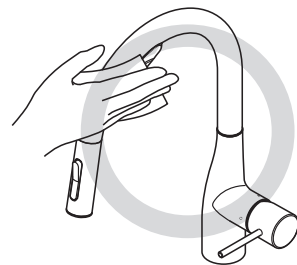
ひどい汚れの場合は、中性洗剤をぬるま湯で薄めたものに柔らかい布を浸し汚れを拭き取ったあと、洗剤が残らないように水拭きしてください。

【お願い】・センサーの表面に傷をつけないようにしてください。

・レバーハンドルは閉じた状態で行ってください。

△注意

- ・お手入れの際はセンサー部へ直接湯水をかけないでください。誤作動の原因になります。
- ・たわし・歯ブラシ等はセンサー表面にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。



■電磁弁部ストレーナの清掃方法

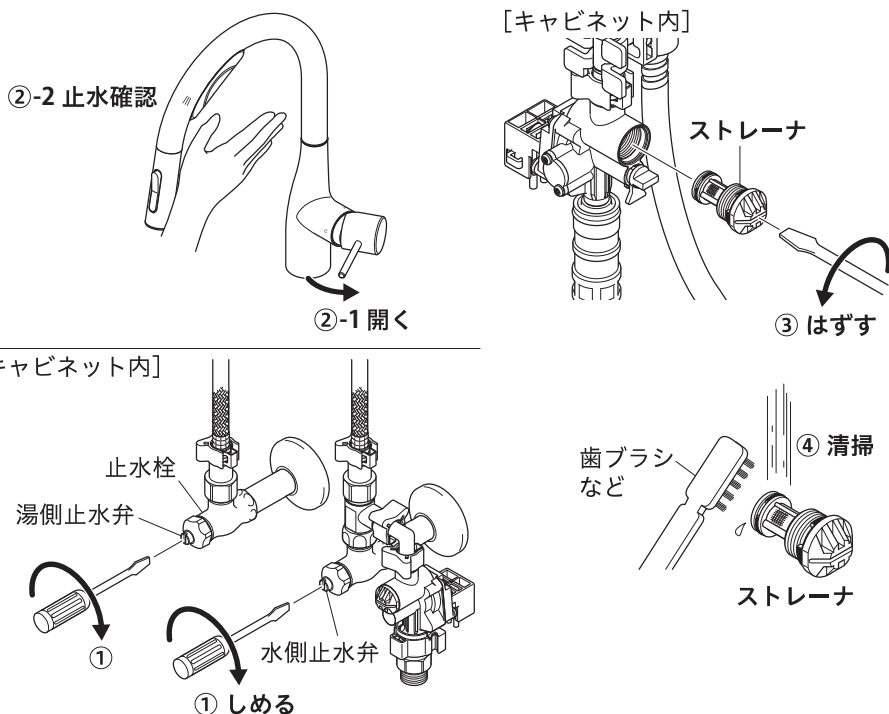
電磁弁ユニットのストレーナは定期的に清掃してください。

電磁弁ユニットのストレーナにゴミなどがつまりますと、吐水量が少なくなる場合があります。原水の吐水量が少なくなったと感じた場合は原水電磁弁ユニット、浄水の吐水量が少なくなったと感じた場合は浄水電磁弁ユニットのストレーナを清掃してください。

△注意

ストレーナの清掃は、止水弁で必ず止水してから行ってください。ストレーナをいきなりはずしますと高温の湯が噴き出してやけどをしたり、家財などを濡らすおそれがあります。

- ①湯水の止水弁(2か所)または元栓をしっかりとしめます。
- ②レバーハンドルを開き、湯水センサーに手をかざして感知させ、吐水しないことを確認します。
- ③ストレーナを反時計回りに回し、取りはずします。
- ④ゴミ・水アカ等を洗い流します。



清掃後は、はずした逆の手順で組み立て必ず水漏れが無いことを確認してください。

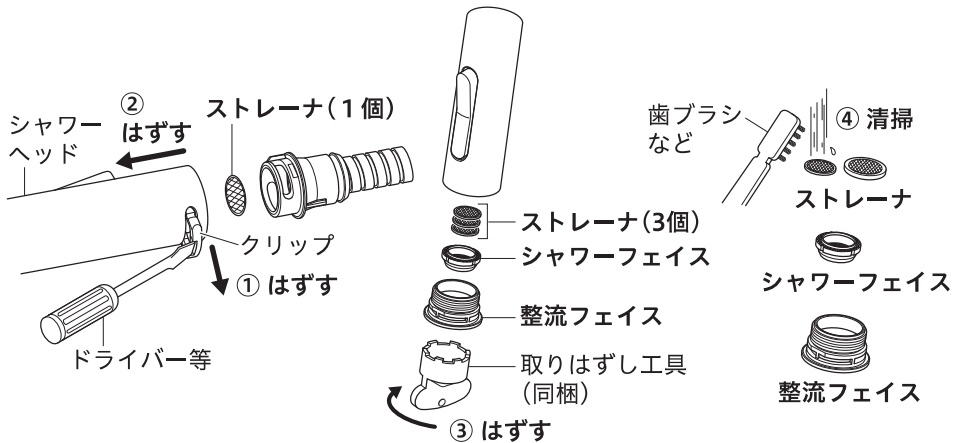
△注意

ストレーナは過剰に締め込み過ぎないでください。また、締め込みに電動工具を使用しないでください。破損して水漏れし、家財などを濡らすおそれがあります。

■シャワーフェイス・整流フェイス・ストレーナの清掃方法

シャワーヘッドのシャワーフェイス・整流フェイス・ストレーナは定期的に清掃してください。シャワーヘッドのシャワーフェイス・整流フェイス・ストレーナにゴミなどがつまると、吐水量が減ったり、きれいに流れない場合があります。

- ①ドライバーなどでクリップをはずします。
- ②シャワーヘッドをはずし、ストレーナ(1個)を取りはずします。
- ③同梱の工具で整流フェイスをはずして、シャワーフェイス・ストレーナ(3個)を取りはずします。
- ④シャワーフェイス・整流フェイス・ストレーナをブラシで水洗いします。



〈清掃後の組み立て〉

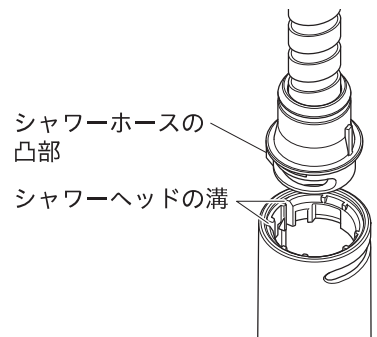
清掃後は、はずした逆の手順で組み立て必ず水漏れが無いことを確認してください。

- 整流フェイスを締め込むときは、止まるまで締め込んでください。(約3回転程)
- 組立後、シャワーフェイスが下図のように取り付けされていることを確認してください。

- シャワーホースをシャワーヘッドにはめる際は、位置決めがあります。シャワーホースの凸部をシャワーヘッドの溝に合わせてはめてください。



シャワーフェイスが奥まで組み込まれていないため、再度、シャワーフェイスと整流フェイスの位置を合わせてはめ直してください。



△注意

止まるまで締め込んだら、それ以上締め込まないでください。破損するおそれがあります。締め付け不足の場合、水漏れや切替不良の原因になります。

■ACアダプターのお手入れ

ACアダプターやコンセントにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

ACアダプターをコンセントから抜き、乾いた布でほこりを取り除いてください。

10. 浄水カートリッジの交換について

浄水カートリッジの交換時期

取替時期の目安(12ヵ月)以内に交換してください。
交換時期は使用水量、水質、水圧などによって異なります。
また、以下のような場合にも、交換してください。

- 浄水の水量が減少した。
- いやなにおいや味がする。
- 長期間使用していない。

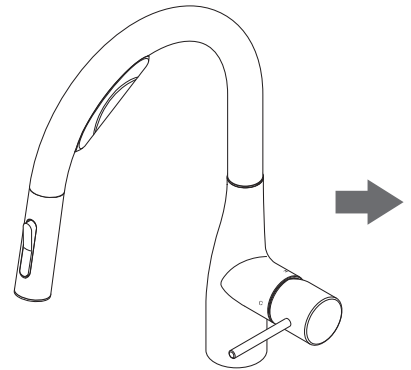
浄水カートリッジの交換方法

△注意

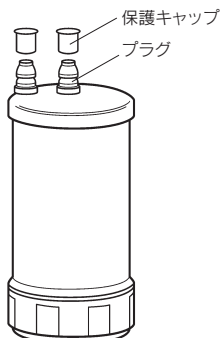
- 水栓が止水されている状態で交換してください。
(水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります)
- わずかに水漏れする場合がありますので、浄水カートリッジの下に洗面器もしくはタオルを置いてください。
(水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります)
- ワンタッチジョイントの接続はプラグがいちばん奥まで差し込まれているか、正しく接続されているか、再度確認してください。
(水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります)
(間違えて接続した場合、黒い水[活性炭]が出たり破損や水漏れの原因になります)
- 配管、IN側・OUT側ホースから水漏れなどの異常がないことを確認してください。(水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります)
- 浄水カートリッジ交換後の使用開始時は浄水を1分以上流してからご使用ください。

1. 止水されていることを確認します。

※交換時は浄水センサーに触れないようご注意ください。



4. 新しい交換用浄水カートリッジのプラグ先端の保護キャップを外します。(2個)

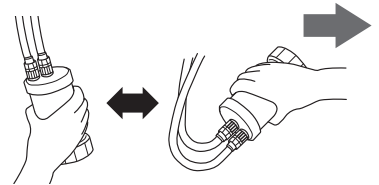


5. 新しい浄水カートリッジの緑色、灰色のシールとスライドリングの色を合わせて接続します。

※接続は緑色(③)→灰色(④)の順番をお守りください。



6. 水栓の浄水センサーを操作し、通水します。接続部からの水漏れがないことを確認します。



浄水の水切れを良くするため、浄水を流しながら浄水カートリッジを逆さにして数回振って空気を抜いてください。

〈こんなとき、浄水カートリッジの目詰まりが早くなります〉

1. 給水設備が汚れているとき
2. 家屋内の配管が老朽化しているとき
3. 水道工事などで一時的に水道水が汚れているとき
4. 新しい配管で配管内のフラッシングが不足しているとき

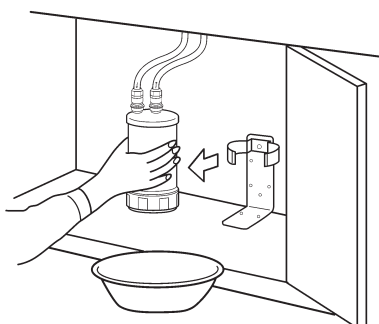
〈浄水カートリッジの交換方法〉

交換・空気抜きの分かりやすい動画をホームページで見ることができます。

交換動画は、QRコードからアクセス！

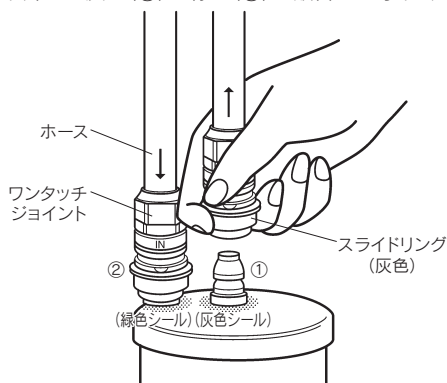


- ### 2. 浄水カートリッジを架台より外し、手前に引き出します。

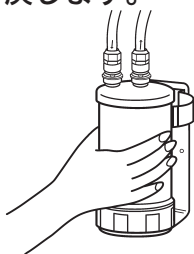


- ### 3. スライドリング(灰色)に指をかけ引き上げる。そしてワンタッチジョイントを浄水カートリッジより取り外します。同様に、スライドリング(緑色)のワンタッチジョイントも取り外します。

※取り外しは灰色(①)→緑色(②)の順番をお守りください。



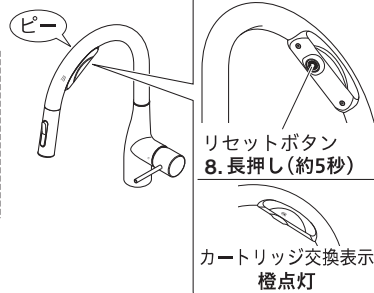
- ### 7. ホースが折れ曲がったり、ねじれないように架台に戻します。



- ### 8. リセットボタンを長押し(約5秒)して、浄水カートリッジ交換時期をリセットします。「カートリッジ交換表示(点灯)」が点灯し、「ピー」と音が鳴るとリセット完了です。

△注意

浄水カートリッジ交換後、必ず交換時期をリセットしてください。交換時期をリセットしないと、正確な交換時期がわからなくなります。



浄水カートリッジは、お買い上げの販売店、施工業者または

「クリンスイサービスセンターU係 0120-328-432(受付時間/平日10:00~17:00(土・日・祝日10:00~16:00))」でご購入ください。

「クリンスイホームページ www.cleansui.com」でもご購入いただけます。

〈浄水カートリッジ品番：HUC17021〉

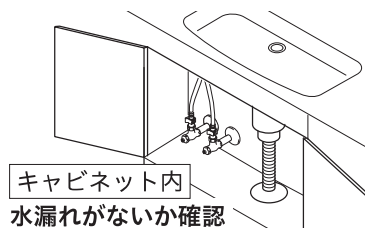
●浄水カートリッジは、プラスチック製品としてお住まいの自治体の区分に従って廃棄してください。

11. 定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検してください。

■配管まわりの水漏れ(1カ月に1回程度)

- 配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するため、配管まわりの点検を行ってください。



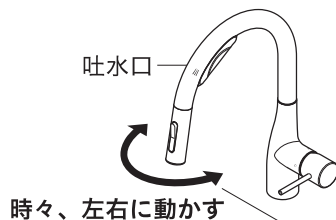
■水栓取り付け部のがたつき(1カ月に1回程度)

- 水栓取り付け部のがたつきがないか確認してください。がたついたままお使いになると、配管に負担がかかり、水漏れで家財などを濡らすおそれがあります。



■吐水口の回転(1カ月に1回程度)

- 時々、吐水口を左右に動かしてください。吐水口を長時間回転させずに使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。無理に回そうとすると水漏れの原因になります。



12. 異常とされたときは

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページ
吐水しない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	P14「6. ご使用の前に」
	レバーハンドルは開いていますか	レバーハンドルを開ける	P16「8. 使いかた」
	センサーの表面に汚れや泡、水滴が付いていませんか	汚れや泡、水滴を取る	P23「9. お手入れ方法」
	センサーの前に障害物はありませんか	障害物を取り除く	P16「8. 使いかた」
	ACアダプターはコンセントに差し込まれていますか	ACアダプターを差し込む	据付説明書 P14 「ACアダプターの差し込み」
	コネクタは確実に接続されていますか	コネクタを確実に接続する	据付説明書 P13 「コネクタの接続」
	停電中ではありませんか	回復を待つ又は、停電および故障時の応急処置をしてください	P16「8. 使いかた」
	ストレーナにゴミ等がつまっていますか	ストレーナを清掃する	P23「9. お手入れ方法」
	ストレーナ・整流フェイス・シャワーフェイスは凍っていませんか	ストレーナ・整流フェイス・シャワーフェイスにぬるま湯をかける	—
	直射日光は当たっていませんか	直射日光が当たらないように遮光方法を検討してください	—
吐水量が少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	P14「6. ご使用の前に」
	ストレーナ・整流フェイス・シャワーフェイスにゴミ等がつまっていますか	ストレーナ・整流フェイス・シャワーフェイスを清掃する	P23「9. お手入れ方法」
	ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合、能力切換式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯器の能力を適正能力にセットする	—
	ストレーナ・整流フェイス・シャワーフェイスは凍っていませんか	ストレーナ・整流フェイス・シャワーフェイスにぬるま湯をかける	—

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページ
すぐに止まる	センサーに3秒以上手をかざし続けていませんか	水が出たら手をセンサーから引く	P16「8. 使いかた」
出たり止まったりを繰り返す	センサーの表面に汚れや泡、水滴が付いていませんか	汚れや泡、水滴を取る	P16「8. 使いかた」
吐水口から水滴が数滴落ちる	内蔵の圧力逃し弁(※)の作動によるもので、故障ではありません ※圧力逃し弁とは、他所の水栓や洗濯機の使用などで起こる急激な水圧変動から、水栓を保護するための弁です		—
止水しない	センサーの表面に汚れや泡、水滴が付いていませんか	汚れや泡、水滴を取る	P16「8. 使いかた」
	センサーの前に障害物がありますか	障害物を取り除く	P16「8. 使いかた」
	直射日光は当たっていませんか	直射日光が当たらないように遮光方法を検討してください	—
	電磁弁ユニットの手動弁が右側に回っていませんか	手動弁を左側いっぱいに戻す	P16「8. 使いかた」
レバーハンドルを閉じててもセンサーで吐水する	浄水センサーに手をかざしていませんか	浄水センサーはレバーハンドルを止水位置にしてもセンサーに手をかざすと吐水します	P16「8. 使いかた」
吐水が飛び散る	ストレーナ・整流フェイス・シャワーフェイスにゴミ等がつかっていませんか	ストレーナ・整流フェイス・シャワーフェイスを清掃する	P23「9. お手入れ方法」
高温しか出ない	水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	P14「6. ご使用の前に」
低温しか出ない	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	P14「6. ご使用の前に」
	給湯機から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—

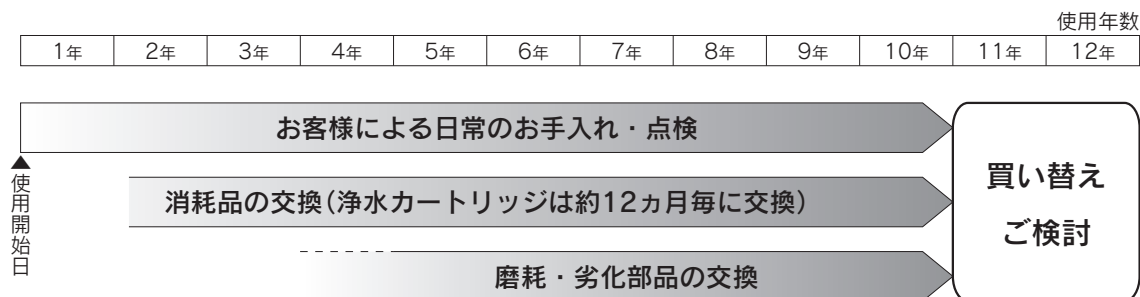
現象	お調べいただくところ	処置	参照ページ
温度調節がうまくできない	湯側・水側の止水弁は十分に開いていますか	止水弁で湯と水の量が同じになるように調節する	P14「6. ご使用の前に」
	給湯機から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
	ストレーナ・整流フェイス・シャワーフェイスにゴミ等がつまっていませんか	ストレーナ・整流フェイス・シャワーフェイスを清掃する	P23「9. お手入れ方法」
	浄水センサーの浄水吐水表示(青表示)が点滅していませんか	浄水センサーは水のみ使用可能です レバーハンドルで温度の調節はできません	P16「8. 使いかた」
吐水クリック手前で使用すると、 ・吐水が乱れる ・湯側にしても低温しか出ない	湯側・水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	P14「6. ご使用の前に」
ホースをスムーズに引き出せない	シャワーホースが電磁弁ユニットなどに引っかかっていますか	シャワーホースの引っかかりを直す	据付説明書 P11 「シャワーホースの接続」
操作音が鳴らない	消音設定になっていませんか	消音設定を解除する	P16「8. 使いかた」
通信機器にノイズが入る	水栓の近くに通信機器を置いてありませんか	通信機器を水栓から遠ざける	—

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページ
浄水の水量が少なくなった	浄水カートリッジの寿命がきてませんか	浄水カートリッジを交換してください	P26「10. 浄水カートリッジの交換について」
浄水からいやなにおいや味がする	浄水カートリッジの寿命がきてませんか	浄水カートリッジを交換してください	P26「10. 浄水カートリッジの交換について」
浄水の水切れが悪くなってきた	浄水カートリッジの寿命がきてませんか	浄水カートリッジを交換してください	P26「10. 浄水カートリッジの交換について」
使い始めから浄水の水切れが悪い	浄水カートリッジの交換時に空気抜きをしましたか	<p>浄水を流しながら浄水カートリッジを逆さにして数回振って空気を抜いてください</p> <p>※空気を抜いた後も水切れが悪い場合がありますが、浄水カートリッジ内部に残った水が少量吐水されるためで故障ではありません</p>	P26「10. 浄水カートリッジの交換について」

●以上の確認を行っていただいても問題が解決されない場合は、レバーハンドルまたは止水栓をしめて、コンセントからACアダプターを抜いて、浄水器をお買い上げの販売店、施工業者または「クリンスイサービスセンターU係 0120-328-432〈受付時間/平日10:00～17:00(土・日・祝日10:00～16:00)〉」へご連絡ください。

13. アフターサービスについて

定期的な点検と部品の交換



■保証について

この製品は保証が付いています。製品が故障した場合、保証書に記載のように一定期間と一定条件のもとに無料で修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

アフターサービスを確実にして、製品を末長くご愛用いただくため、お手数ですが、「お知らせコールカード」を必ずご投函ください。

保証内容で不明な点は、クリンスイサーサービスセンターU係 0120-328-432(受付時間/平日10:00～17:00(土・日・祝日10:00～16:00))へご連絡ください。

※保証期間内でも有料となることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

例えば、「一般用途以外(業務用途等)に使用された場合の故障および損傷」などは有料修理になります。

※保証の期間が過ぎている、または条件を満たさないときは、修理することにより使用できる場合には、ご希望により有料修理いたします。

【部品の交換】 部品が磨耗・劣化すると水漏れなどの原因になりますので、交換が必要です。

磨耗・劣化部品の例) 逆止弁、パッキン、Oリング、レバーハンドル、シャワーヘッド、シャワーホース、IN側・OUT側ホース、バルブカートリッジなど。

磨耗または劣化により部品が故障した場合、部品を交換することにより、製品の基本性能(機能)を維持することができます。

△注意

よりよい安全のため、逆止弁は早めの点検・交換をおすすめします。
逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては水が逆流するおそれがあります。

■補修用部品の最低保有期間

この製品の補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後10年です。補修用部品とは、その製品の基本性能を維持するために必要な部品^{*}で、使用期間中に交換の必要が発生する可能性が大きいものです。

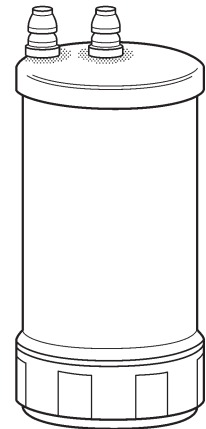
※外観上の意匠・デザインが異なる代替品となる場合がありますので予めご了承ください。

■サービス(点検・修理)を依頼される前に

- ①P29「12.異常と思われたときは」を参照し、もう一度ご確認ください。
- ②ご確認の上、それでも不具合な場合や不明な点は、浄水器をお買い上げの販売店、施工業者または「クリンスイサービスセンターU係 0120-328-432〈受付時間/平日 10:00～17:00(土・日・祝日10:00～16:00)〉」へご連絡ください。
- ③アフターサービスをお申し付けの場合は、次の内容をお知らせください。
 - 品番……………FT930HU
 - 設置年数……………製品の設置年数をお教えてください。
(何年前に新築で購入した、何年前にリフォームで設置したなど)
 - 現象……………P13「4.各部のなまえ」を参照いただき、どこでどのような不具合が発生しているかを詳しくご説明ください。

■浄水カートリッジの交換について(別売品)

- 浄水カートリッジの交換や部品が必要な場合は、浄水器をお買い上げの販売店、施工業者または「クリンスイサービスセンターU係 0120-328-432〈受付時間/平日 10:00～17:00(土・日・祝日10:00～16:00)〉」にご連絡ください。「クリンスイホームページ www.cleansui.com」でもご購入いただけます。
- 浄水カートリッジをお求めの場合は、
〈浄水カートリッジ品番 **HUC17021**〉とご指定ください。
- 浄水カートリッジは高温になる場所(直射日光の強い所や炎天下の車内など)で放置、保管しないでください。開封後はお早めにご使用ください。



〈浄水カートリッジ品番：HUC17021〉

～水のチカラで日本を元気に！～ 売上の一部を義援金として寄付
クリンスイ浄水器のご利用、誠にありがとうございます。

クリンスイは交換用浄水カートリッジの売上の一部を、震災で被災された方々への
義援金として寄付する復興支援活動を2011年7月より実施しております。

当社ホームページより寄付額など詳細をご覧ください。 <https://shop.cleansui.com/aid>

14. 仕 様

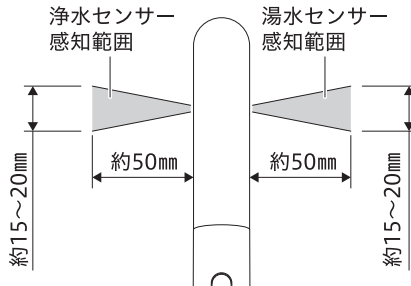
セ ッ ト 品 番	FT930HU
セ ッ ト 内 容	FT930水栓とHUC17021のセット

浄水カートリッジ品番	HUC17021	
材 料 の 種 類	浄水カートリッジ	ABS樹脂
	水 栓	黄銅、青銅
	接続ホース	ポリエチレン
ろ 材 の 種 類	中空糸膜(ポリエチレン)、イオン交換繊維、活性炭、不織布	
ろ 過 流 量	3.0 L/分	
使用可能な最小動水圧	0.07MPa	
浄 水 能 力	遊離残留塩素(総ろ過水量 40,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
	濁 り(総ろ過水量 20,000L、ろ過流量50%、JIS S 3201試験結果)	
	クロロホルム(総ろ過水量 8,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
	ブロモジクロロメタン(総ろ過水量 10,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
	ジブromokロロメタン(総ろ過水量 10,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
	ブ ロ モ ホ ル ム(総ろ過水量 10,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
	テトラクロロエチレン(総ろ過水量 20,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
	トリクロロエチレン(総ろ過水量 20,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
	総トリハロメタン(総ろ過水量 8,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
	CAT(農薬)(総ろ過水量 20,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
	2-MIB(カビ臭)(総ろ過水量 20,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
	溶 解 性 鉛(総ろ過水量 10,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
	1,2-DCE* (総ろ過水量 8,000L、除去率80%、JIS S 3201附属書A試験結果)	
	ベンゼン(総ろ過水量 8,000L、除去率80%、JIS S 3201附属書A試験結果)	
	陰イオン界面活性剤(総ろ過水量 10,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
	フェノール類(総ろ過水量 10,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
ジェオスミン(総ろ過水量 10,000L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)		
鉄(微粒子状)(除去率80%、JWPAS B 試験結果)		
アルミニウム(中性)(除去率80%、JWPAS B 試験結果)		
ろ材の取替時期の目安	12カ月(1日20L使用した場合) (クロロホルムを基準としております)	
浄水カートリッジ質量(満水時)	0.8kg(1.4kg)	
浄水カートリッジサイズ	最大径105mm×高さ217mm	
除去できない成分	水に溶け込んでいる塩分(海水)、金属イオン類(鉛は除く)	

※1,2-DCE：シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン

使 用 電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	待機時 0.2W以下
	使用時 5.4W以下(最大値 13.9W以下)
使 用 流 体	1～60℃の水道水の水質基準に適合した水 (氷結、ゴミ等の混入が無い事)
使 用 環 境	温度 1～40℃
	湿度 90%以下
給 水 圧 力	最低必要水圧：0.1MPa(動水圧)
	最 高 水 圧：0.75MPa(静水圧)
電 源 コ ー ド 長 さ	1.8m
感 知 距 離	約50mm(白紙：約60mm) ※感知範囲は下図を参照してください。

[感知範囲]



 三菱ケミカル・クリンスイ株式会社

www.cleansui.com

●製品に関するお問い合わせは下記までお願いします。

クリンスイサービスセンター U係

0120-328-432

受付時間／平日10：00～17：00(土・日・祝日10：00～16：00)